



2023/5/22(月)
一般財団法人ほくりくみらい基金

コミュニティ財団が災害支援DX

能登地震の復旧作業ボランティアのマッチングを開始

一般財団法人ほくりくみらい基金（代表：永井 三岐子）は、5月5日に発生した石川県能登地方を震源とする地震に対する災害ボランティアのマッチングを5月22日より開始します。

■ボランティアマッチング開始の背景

当基金では、5月9日・10日に珠洲市を視察・現地でのヒアリングを実施し、被災した方々の困りごとや支援ニーズをお伺いしました。

「損壊した住宅の復旧が優先で、屋内の片付けやその他の被害への対応に手が回っていないこと」「比較的軽微ではあるものの、支援が必要な方が助けを求められていないこと」などが明らかになり、**珠洲市社会福祉協議会など各関係者との調整を経て、ほくりくみらい基金では市役所・市社協に届いていない多様な復旧作業や困りごとについて、ボランティアのマッチングを実施すること**にいたしました。現地の状況や調整については能登SDGsラボをはじめとする関係者と連携しながら行います。

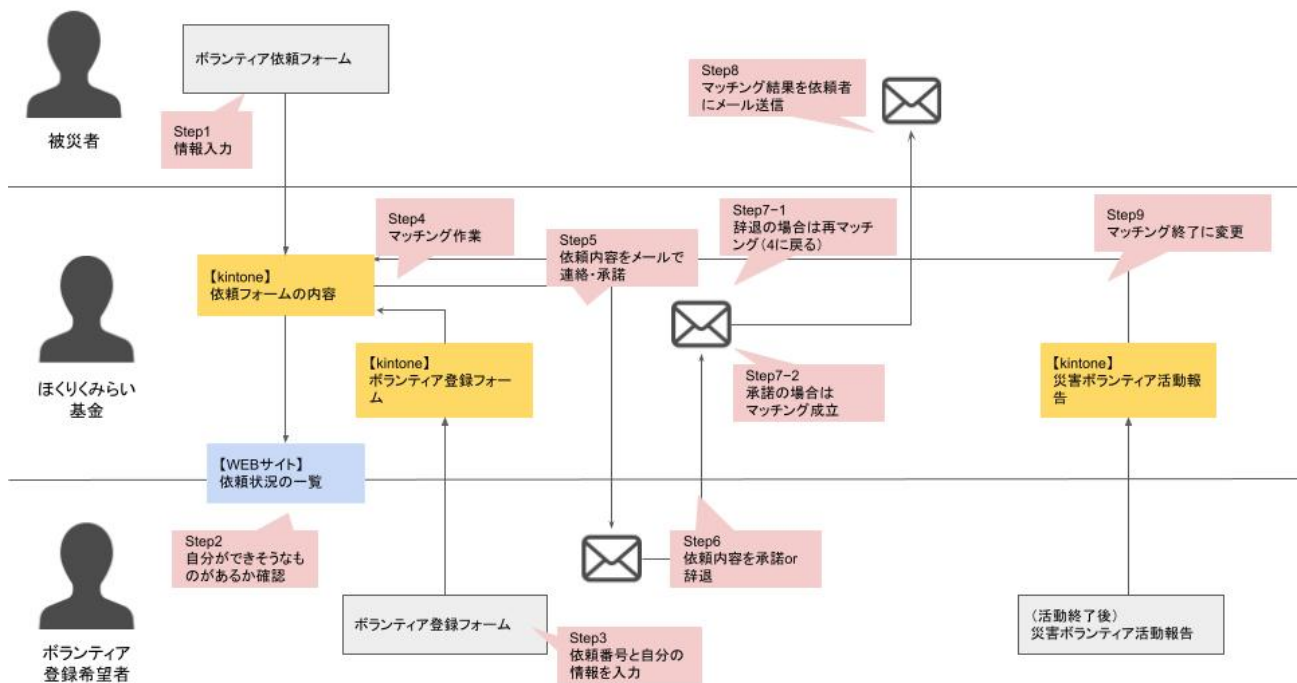
■今回の取り組みの意義

- 災害支援において、現状は被災地域の行政・社会福祉協議会でのボランティア受付・マッチングの仕組みが整備されていますが、今回の取り組みは**被災地域外**で依頼を受けつけ、支援者を募る仕組みです。被災地域外でボランティアマッチング機能を担うことで、被災地域の負担を軽減し、支援体制の強化を図ることができます。
- 珠洲市社協のボランティア受付と補完的な役割を持つ意味で、ほくりくみらい基金はネット受付をしています。より広く多様な層からのリクエストを受け付けることができます。
- 受けたリクエストは、リストで可視化することでどんな災害復興ニーズがあるのかが可視化され、今後の災害時のニーズ把握、今後の支援策の検討材料にもなります。
- 石川県に行政以外の支援の民間チャンネルができます。

ほくりくみらい基金がしくみを提供し、現地の状況把握や調整では関係者の協力を得ながら、助け合いの循環を作り出します。

■ボランティアマッチングの流れ

ボランティアを希望する方が、専用フォームよりボランティアの依頼を送り、その内容を見た方がボランティアに手を挙げる仕組みです。



※ボランティア保険はボランティアに参加される方がお住まいの市町社会福祉協議会で加入していただきます。石川県内にお住まいの方は『珠洲市でのボランティア希望』とお伝えいただくと無料で加入できます。参考リンク：<https://www.saigaivc.com/insurance/>

■受付フォーム

ボランティア依頼フォーム：

<https://app.jibun-apps.jp/form/78900873-3f0c-40b3-b8db-2ffafac63b73/new>

依頼状況閲覧用WEBページ：

<https://3d998619.viewer.kintoneapp.com/public/bdf5f553420d043a4a43adf232b9591ce1fe3a06ea363ddfce39de2233f28e3f>



このQRコードで2つのリンクにアクセスできます

■団体概要

名称：一般財団法人ほくりくみらい基金（代表理事：永井 三岐子）

所在地：〒920-0031 石川県金沢市兼六本町15番28号

事業内容：地域課題の解決に向けて活動する当事者および支援者団体、事業者への助成金の公募・支給、プロボノやボランティア活性化の仕組みづくり など

オフィシャルWebサイト：<https://hokuriku-mf.jp/>

■本件に関するお問い合わせ

一般財団法人ほくりくみらい基金 担当：永井

mail：info@hokuriku-mf.jp / TEL：090-4203-3089